



FRANKLIN
TEMPLETON

フランクリン・テンプレトン・
ニュージーランド債券ファンド(年2回決算型)

運用報告書(全体版)

第22期 決算日 2025年2月17日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限(2014年2月28日設定)	
運用方針	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・ニュージーランド債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・ニュージーランド債券マザーファンド	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎年2月15日及び8月15日。休業日の場合は翌営業日)に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプレトン・ニュージーランド債券ファンド(年2回決算型)」は、2025年2月17日に第22期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分 配	騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
18期(2023年2月15日)	11,044	0	△4.7	97.7	—	855
19期(2023年8月15日)	11,306	0	2.4	97.3	—	947
20期(2024年2月15日)	12,171	0	7.7	97.7	—	989
21期(2024年8月15日)	12,492	0	2.6	97.9	—	688
22期(2025年2月17日)	12,318	0	△1.4	98.3	—	658

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期首)	円	%	%	%	%	%
2024年8月15日	12,492	—	97.9	—	—	—
8月末	12,786	2.4	97.4	—	—	—
9月末	12,857	2.9	98.1	—	—	—
10月末	12,869	3.0	98.3	—	—	—
11月末	12,533	0.3	97.2	—	—	—
12月末	12,641	1.2	95.3	—	—	—
2025年1月末	12,317	△1.4	97.3	—	—	—
(期末)						
2025年2月17日	12,318	△1.4	98.3	—	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

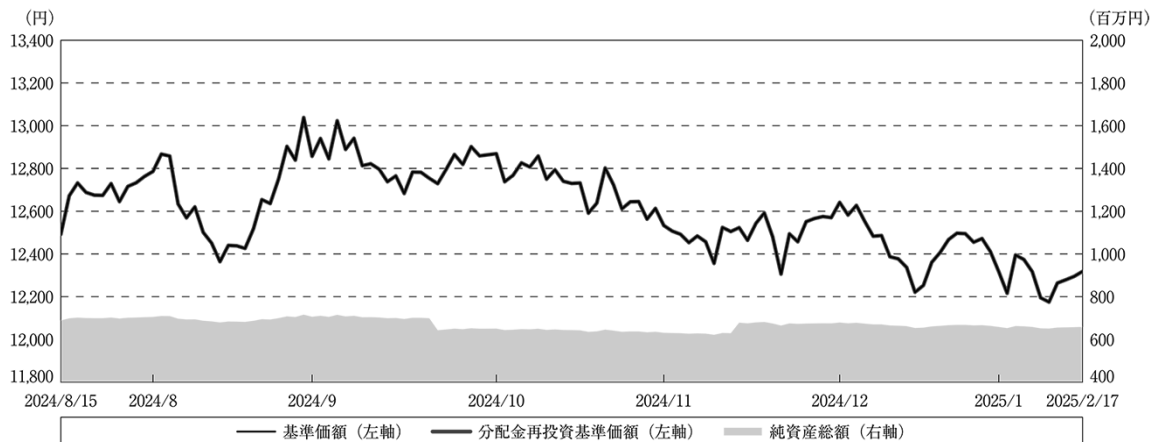
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年8月16日～2025年2月17日)



期 首：12,492円

期 末：12,318円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 1.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年8月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はマイナス(分配金再投資ベース)となりました。公社債利金を手堅く確保したものの、公社債損益がマイナスとなりました。また、為替相場におけるニュージーランドドル(NZドル)安・円高を反映し、為替損益もマイナスとなりました。

当期のニュージーランド債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、米連邦公開市場委員会（FOMC）に向けて利下げ観測が高まるなか、米国国債利回りが低下（価格は上昇）するとニュージーランドの債券利回りも低下しました。しかし、実際に大幅な利下げが決定されたFOMC後、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言がタカ派寄りであったため、米国国債利回りが上昇に転じたことから、ニュージーランドの債券利回りも上昇しました。

期の半ばは、トランプ氏が米大統領選挙に勝利し、経済政策の転換が財政赤字拡大やインフレ高進につながるとの見方が強まるなか、米国国債利回りが上昇したことから、ニュージーランドの債券利回りも上昇を続けました。しかし、その後はトランプ氏が著名投資家ベッセント氏を財務長官に指名したことを受け、米国の財政に対する懸念が和らぎ、米国国債利回りが低下するとニュージーランドの債券利回りも低下に転じました。

期の後半は、堅調な米国雇用統計などが米国国債利回りの上昇要因となり、ニュージーランドの債券利回りも上昇しました。しかし、ニュージーランドの2024年10-12月期の消費者物価指数（CPI）が発表され、2四半期連続でニュージーランド準備銀行（RBNZ）の目標範囲内となったことから、2025年2月の金融政策決定会合で0.5%の利下げを実施するとの見方が強まったため、利回りは低下しました。

社債セクターについては、国債利回りは上昇したものの、社債利回りは低下しました。RBNZによる利下げから景況感が改善するとの期待感などがプラス要因となりました。

当期のNZドル・円相場は、NZドル安・円高となりました。

期の前半は、FOMCに向けて米国での大幅な利下げ観測が高まる中、米ドルが対円で上値の重い展開となり、NZドルも対円で一時的に下落しました。しかし、FOMC後のパウエルFRB議長の発言がタカ派的であったことから、米ドルが対円で買い戻されると、NZドルも対円で反発しました。

期の半ばは、RBNZが利下げを実施したことから、NZドル売り・円買いの動きが優勢となりました。また、東京都区部CPIが市場予想を

ニュージーランド5年国債の利回り推移



ニュージーランドドル/円レートの推移



上回ったことで、2024年12月に日銀が利上げに踏み切るのではないかとの思惑が強まったことも、NZドル安・円高の要因となりました。

期の後半は、日銀が2025年1月の金融政策決定会合で利上げをするとの期待が市場で高まり、実際に利上げを実施したことなどからNZドル安・円高の流れが続きました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年8月16日～2025年2月17日)

当ファンドは、「フランクリン・templton・ニュージーランド債券マザーファンド」を通じて、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

分配金

(2024年8月16日～2025年2月17日)

当期の分配金につきましては、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第22期
	2024年8月16日～ 2025年2月17日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,704

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 8 月16日～2025年 2 月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 92	% 0.729	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(45)	(0.353)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.353)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	7	0.056	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.030)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(2)	(0.014)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	99	0.785	
期中の平均基準価額は、12,667円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

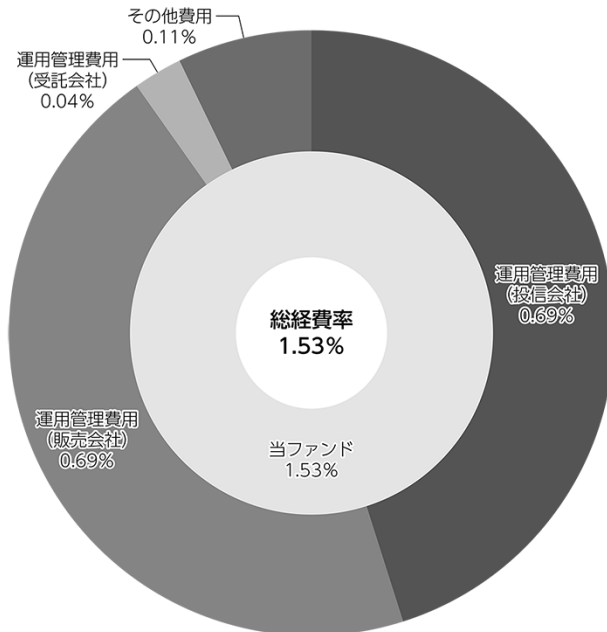
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.53%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年8月16日～2025年2月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンブルトン・ニュージーランド債券マザーファンド	千口 36,857	千円 53,990	千口 55,539	千円 82,219

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月16日～2025年2月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2024年8月16日～2025年2月17日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年8月16日～2025年2月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年2月17日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・テンブルトン・ニュージーランド債券マザーファンド	千口 477,891	千口 459,209	千円 663,650

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・templton・ニュージーランド債券マザーファンド	千円 663,650	% 100.0
コール・ローン等、その他	1	0.0
投資信託財産総額	663,651	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・ニュージーランド債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,459,789千円)の投資信託財産総額(3,510,019千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月17日における邦貨換算レートは1ニュージーランドドル=87.12円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	663,651,008
フランクリン・テンプレート・ニューズランド債券マザーファンド(評価額)	663,650,021
未収入金	987
(B) 負債	5,065,273
未払解約金	987
未払信託報酬	4,892,684
その他未払費用	171,602
(C) 純資産総額(A－B)	658,585,735
元本	534,635,564
次期繰越損益金	123,950,171
(D) 受益権総口数	534,635,564口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,318円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

551,356,706円

期中追加設定元本額

43,111,387円

期中一部解約元本額

59,832,529円

期末における1口当たりの純資産額は1.2318円です。

○損益の状況 (2024年8月16日～2025年2月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 4,332,171
売買益	1,489,840
売買損	△ 5,822,011
(B) 信託報酬等	△ 5,064,286
(C) 当期繰越益金(A+B)	△ 9,396,457
(D) 前期繰越損益金	80,024,640
(E) 追加信託差損益金	53,321,988
(配当等相当額)	(88,100,816)
(売買損益相当額)	(△ 34,778,828)
(F) 計(C+D+E)	123,950,171
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	123,950,171
追加信託差損益金	53,321,988
(配当等相当額)	(88,189,332)
(売買損益相当額)	(△ 34,867,344)
分配準備積立金	109,893,308
繰越損益金	△ 39,265,125

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	当 期
(A) 配 当 等 収 益(費用控除後)	6,997,257円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	88,189,332
(D) 分 配 準 備 積 立 金	102,896,051
分 配 対 象 収 益 額(A+B+C+D)	198,082,640
(1万口当たり収益分配対象額)	(3,704)
収 益 分 配 金	0
(1万口当たり収益分配金)	(0)

<お知らせ>

該当事項はございません。

フランクリン・テンプルトン・ニュージーランド債券マザーファンド

運用状況のご報告

第11期 決算日 2025年2月17日

(計算期間：2024年2月16日～2025年2月17日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ニュージーランド債券マザーファンド」の第11期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2014年2月28日設定）
運 用 方 針	1. 主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	ニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行います。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
7期(2021年2月15日)	円 12,686	% 10.7	% 97.2	% —	百万円 4,213
8期(2022年2月15日)	12,016	△ 5.3	97.2	—	3,347
9期(2023年2月15日)	12,579	4.7	97.0	—	3,224
10期(2024年2月15日)	14,063	11.8	97.0	—	4,468
11期(2025年2月17日)	14,452	2.8	97.6	—	3,482

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	単 位
(期 首) 2024年2月15日	円 14,063	% —	% 97.0	% —	% —
2月末	14,235	1.2	98.5	—	—
3月末	14,226	1.2	95.7	—	—
4月末	14,481	3.0	98.1	—	—
5月末	14,989	6.6	95.9	—	—
6月末	15,502	10.2	98.2	—	—
7月末	14,598	3.8	96.2	—	—
8月末	14,894	5.9	97.4	—	—
9月末	14,996	6.6	98.0	—	—
10月末	15,028	6.9	98.0	—	—
11月末	14,655	4.2	96.8	—	—
12月末	14,799	5.2	94.8	—	—
2025年1月末	14,441	2.7	96.7	—	—
(期 末) 2025年2月17日	14,452	2.8	97.6	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年2月16日～2025年2月17日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。公社債利金を手堅く確保したほか、公社債損益もプラスとなりました。一方、為替相場におけるニュージーランドドル（NZドル）安・円高を反映し、為替損益はマイナスとなりました。

当期のニュージーランド債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、利回りは一進一退となりました。ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が政策金利を据え置いたことから利上げ観測が後退し、利回りは低下しました。しかし、市場予想を上回る米国雇用統計を受け、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の後退を背景に米国国債利回りが上昇（価格は下落）したため、ニュージーランドの債券利回りも上昇しました。

期の半ばは、RBNZが予想通りにインフレが鈍化すれば徐々に金融政策を緩和する可能性について示唆したことから、利回りは低下しました。また、米連邦公開市場委員会（FOMC）でパウエルFRB議長が2024年9月に利下げに動く可能性があるとの見解を示し、米国国債利回りが低下したことも、ニュージーランドの債券利回りの低下要因となりました。しかし、大幅な利下げが決定されたFOMC後、パウエルFRB議長の発言がタカ派寄りであったため、米国国債利回りが上昇に転じたことから、ニュージーランドの債券利回りも上昇しました。

期の後半は、トランプ氏が米大統領選挙に勝利し、経済政策の転換が財政赤字拡大やインフレ高進につながるとの見方が強まるなか、米国国債利回りが上昇したことから、ニュージーランドの債券利回りも上昇を続けました。しかし、その後はトランプ氏が著名投資家ベッセント氏を財務長官に指名したことを受け、米国の財政に対する懸念が和らぎ、米国国債利回りが低下するとニュージーランドの債券利回りも低下に転じました。また、ニュージーランドの2024年10-12月期の消費者物価指数（CPI）が2四半期連続でRBNZの目標範囲内となったことから、2025年2月の金融政策決定会合で0.5%の利下げを実施するとの見方が強まったことも利回りの低下要因となりました。

社債セクターについては、国債利回りが低下する中、社債利回りも低下しました。



当期のNZドル・円相場は、NZドル安・円高となりました。

期の前半は、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和策の修正を発表しましたが、市場では既に織り込み済みとの見方が強かったため、実際に金融政策決定会合で修正案が発表された後は、NZドルが対円で上昇しました。また、RBNZの金融政策委員会後の声明がタカ派的であったことも、NZドル高・円安の要因となりました。

期の半ばは、ニュージーランドの実質国内総生産（GDP）の伸びが市場予想を上回ったことなどからNZドルは対円で上昇してはじまったものの、2024年7月末の日銀の金融政策決定会合で利上げの可能性が高まるなか、NZドルは対円で大きく下落しました。また、実際に利上げを実施した金融政策決定会合後の会見で、植田日銀総裁が追加利上げについて言及したことから、NZドル安・円高が一段と進みました。

期の後半は、RBNZが利下げを実施したことから、NZドル売り・円買いの動きが優勢となりました。また、日銀が2025年1月の金融政策決定会合で利上げをすとの期待が市場で高まり、実際に利上げを実施したことなどからNZドル安・円高の流れが続きました。



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年2月16日～2025年2月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	9 (9)	% (0.064)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	9	0.064	
期中の平均基準価額は、14,737円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年2月16日～2025年2月17日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル
外 国	ニュージーランド	国債証券	9,875
		地方債証券	3,826 (300)
		特殊債券	1,610 (19)
		社債券（投資法人債券を含む）	4,537 (4,444)
		6,656	5,382
		2,317	
		—	

(注) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月16日～2025年2月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年2月17日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	%	%	%	%	%
ニュージーランド	42,427	39,011	3,398,714	97.6	—	49.2	33.0	15.4
合 計	42,427	39,011	3,398,714	97.6	—	49.2	33.0	15.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末						償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ニュージーランド	%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円			
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.5	2,190	1,864	162,446	2031/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.0	2,070	1,769	154,143	2032/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.5	2,000	1,870	162,991	2033/4/14	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.25	1,320	1,292	112,577	2034/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	630	623	54,359	2035/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.25	1,500	1,441	125,560	2036/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	1,985	1,613	140,609	2037/4/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.75	1,290	829	72,257	2041/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	1,630	1,071	93,322	2051/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	5.0	930	909	79,246	2054/5/15	
地方債証券	AUCKLAND COUNCIL	4.176	450	450	39,204	2025/3/24	
	AUCKLAND COUNCIL	5.734	400	419	36,529	2028/9/27	
	AUCKLAND COUNCIL	2.95	380	215	18,786	2050/9/28	
	DUNEDIN CITY TREASURY	1.93	300	279	24,330	2028/4/18	
	DUNEDIN CITY TREASURY	3.22	650	623	54,282	2028/11/27	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.5	680	688	60,013	2027/4/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	2.25	220	207	18,069	2028/5/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	1.5	600	536	46,749	2029/4/20	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.5	200	200	17,447	2030/5/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	2.25	470	408	35,629	2031/5/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	3.5	1,720	1,554	135,433	2033/4/14	
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	2.0	100	70	6,145	2037/4/15		
特殊債券 (除く金融債)	AVANZ 2020-1 A1	6.015	47	47	4,164	2052/4/15	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	4.0	400	401	34,963	2027/7/22	
	NORDIC INVESTMENT BANK	3.875	150	150	13,074	2025/9/2	
普通社債券 (含む投資法人債券)	AIR NEW ZEALAND LTD	6.61	408	428	37,301	2028/4/27	
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	5.22	600	616	53,744	2028/2/16	
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	4.63	300	298	26,027	2030/2/20	

銘柄		当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
普通社債券 (含む投資法人債類)	ASB BANK LIMITED	1.646	400	389	33,974	2026/5/4
	ASB BANK LIMITED	5.928	580	599	52,228	2026/11/16
	ASB BANK LIMITED	5.524	300	309	26,975	2027/6/21
	ASB BANK LIMITED FRN	4.71	200	200	17,429	2027/10/18
	AUCKLAND INTL AIRPORT	3.29	400	395	34,428	2026/11/17
	BANK OF NEW ZEALAND	1.884	100	97	8,500	2026/6/8
	BANK OF NEW ZEALAND	4.985	200	204	17,776	2027/6/7
	BANK OF NEW ZEALAND	5.536	200	207	18,078	2028/5/25
	BANK OF NEW ZEALAND	5.872	850	891	77,682	2028/9/1
	CHORUS LTD	1.98	500	469	40,868	2027/12/2
	CHORUS LTD	2.51	200	175	15,298	2030/12/2
	CHRISTCHURCH INTL AIRPOR	5.44	280	289	25,197	2031/4/15
	CONTACT ENERGY LTD	5.82	200	208	18,185	2028/4/11
	CONTACT ENERGY LTD	5.62	100	104	9,087	2029/4/6
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	4.6	500	500	43,602	2029/11/8
	GENESIS ENERGY LTD	4.17	90	89	7,791	2028/3/14
	GMT BOND ISSUER LTD	2.559	300	259	22,566	2030/9/4
	HOUSING NEW ZEALAND LTD	3.36	380	379	33,042	2025/6/12
	HOUSING NEW ZEALAND LTD	4.422	200	202	17,654	2027/10/15
	HOUSING NEW ZEALAND LTD	3.42	1,040	1,014	88,407	2028/10/18
	HOUSING NEW ZEALAND LTD	2.183	920	825	71,925	2030/4/24
	HOUSING NEW ZEALAND LTD	1.534	1,350	960	83,701	2035/9/10
	KIWI PROPERTY GROUP LTD	2.85	100	92	8,071	2028/7/19
	KIWIBANK LTD	5.737	450	466	40,644	2027/10/19
	KIWIBANK LTD	4.746	350	349	30,473	2029/12/11
	KOMMUNALBANKEN AS	1.25	350	298	26,042	2030/7/2
	L-BANK BW FOERDERBANK	4.0	400	400	34,850	2027/4/15
	MERCURY NZ LTD	2.16	400	388	33,856	2026/9/29
	MERIDIAN ENERGY LIMITED	4.21	577	577	50,296	2025/6/27
	NEDER WATERSCHAPSBANK	3.125	400	394	34,351	2027/3/1
	PORT OF TAURANGA LTD	3.552	500	486	42,390	2028/11/24
	POWERCO LIMITED	2.36	700	604	52,672	2030/8/6
	RABOBANK NEDERLAND	5.31	650	667	58,172	2029/4/5
	SPARK FINANCE LTD	3.94	300	300	26,179	2026/9/7
	SPARK FINANCE LTD	4.37	500	501	43,649	2028/9/29
	TOYOTA FIN NEW ZEALA FRN	4.85	90	89	7,836	2027/9/30
	TOYOTA FIN NEW ZEALAND	5.75	650	674	58,736	2027/12/6
	TOYOTA FIN NEW ZEALAND	5.697	200	208	18,147	2029/4/23
	TOYOTA FIN NEW ZEALAND	4.844	160	158	13,842	2031/9/30
	TRANSPOWER NEW ZEALAND L	1.735	650	642	55,990	2025/9/4
	VECTOR LTD	3.45	130	129	11,302	2025/5/27
	VECTOR LTD	1.575	500	479	41,769	2026/10/6
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	1.439	400	390	34,038	2026/2/24
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	3.696	800	794	69,217	2027/2/16
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	4.337	260	256	22,366	2029/9/24
合 計					3,398,714	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 3,398,714	% 96.8
コール・ローン等、その他	111,305	3.2
投資信託財産総額	3,510,019	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(3,459,789千円)の投資信託財産総額(3,510,019千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月17日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=87.12円です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年2月16日～2025年2月17日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,510,019,529
コール・ローン等	74,022,885
公社債(評価額)	3,398,714,846
未収利息	36,907,744
前払費用	374,054
(B) 負債	27,322,190
未払金	26,136,000
未払解約金	1,186,190
(C) 純資産総額(A-B)	3,482,697,339
元本	2,409,754,976
次期繰越損益金	1,072,942,363
(D) 受益権総口数	2,409,754,976口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,452円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	3,177,729,192円
期中追加設定元本額	259,107,092円
期中一部解約元本額	1,027,081,308円
期末における1口当たりの純資産額は1,4452円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプレトン・ニュージーランド債券ファンド(毎月分配型)	1,950,545,163円
フランクリン・テンプレトン・ニュージーランド債券ファンド(年2回決算型)	459,209,813円

○損益の状況 (2024年2月16日～2025年2月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	132,480,419
受取利息	132,483,778
支払利息	△ 3,359
(B) 有価証券売買損益	8,343,641
売買益	189,403,530
売買損	△ 181,059,889
(C) 保管費用等	△ 2,511,050
(D) 当期損益金(A+B+C)	138,313,010
(E) 前期繰越損益金	1,291,266,245
(F) 追加信託差損益金	118,065,046
(G) 解約差損益金	△ 474,701,938
(H) 計(D+E+F+G)	1,072,942,363
次期繰越損益金(H)	1,072,942,363

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。